【第１号様式】

**質問書**

 年　　月　　日

会社名

質問に関する担当者氏名

電話番号

「関西在住の留学生を対象とした県北地方オンラインモニターツアー」業務委託公募型プロポーザルについて、次の項目を質問します。

|  |  |
| --- | --- |
| 質問事項 | 内　　容 |
|  |  |

※　必要項目が記載してあれば、任意様式も可とします。

【第２号様式】

年　　月　　日

**「関西在住の留学生を対象とした県北地方オンラインモニターツアー」**

**業務委託公募型プロポーザル参加表明書**

　福島県知事　様

（参加申込者）

所在地

法人名

（団体名）

代表者

連絡先　（担当者名）

（電話番号）

（携帯番号）

（FAX番号）

（電子メール）

「関西在住の留学生を対象とした県北地方オンラインモニターツアー」業務委託公募型プロポーザル実施要領に基づき、プロポーザルに参加します。

【第３号様式】

会社概要

|  |  |
| --- | --- |
| 会 社 名 |  |
| 代表者の職・氏名 |  |
| 住　　所 | 〒 |
| 電話番号 |  |
| ファックス番号 |  |
| ホームページ |  |
| 創業年月日 |  |
| 資 本 金 |  |
| 従業員数 |  |
| 取引銀行 |  |
| 資　　格 |  |
| 加入団体 |  |
| 担当者の所属・職・氏名 |  |
| メールアドレス |  |
| 県北地方の地域情報に精通していること |  |

※　必要項目が記載してあれば、既存パンフレット等も可とします。

※　「県北地方の地域情報に精通していること」には、その根拠となる実績等を記入してください。

【第４号様式】

業　務　実　施　体　制　書

○　本業務を担当する事務所・事業所（住所）

○　総括責任者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏　　名 | 年 齢 | 所属・役職・担当業務 |
|  |  |  |
| 得意分野・活動実績等 |
|  |

○　人員予定配置

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 業務内容 | 主担当者氏名 | 従事者数 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  | 人 |
|  |  |  |

※　このほかに人員配置があれば業務名と人数を記入してください。

　※　複数の団体がグループを構成し、共同提案する場合は、それぞれの団体が事業の実施上、果たす役割がそれぞれ明らかとなるように記載すること。

【第５号様式】

暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

福島県知事　様

１　私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

（１）　暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

（２）　暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

（３）　自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

（４）　暴力団員等に対して資金を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

（５）　役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

２　私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

（１）　暴力的な要求行為

（２）　法的な責任を超えた不当な要求行為

（３）　取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

（４）　風説を流布し、偽計を用いまたは意力を用いて福島県の信用を毀損し、または福島県の業務を妨害する行為

３　私は、暴力団員等もしくは第１項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第１項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は福島県から請求があり次第、福島県に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。

４　上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。

記入日　　　　　　年　　月　　日

実印

住所（または所在地）

社名及び代表者名又は

個人事業主の氏名